福住寺報
なむ
お盆
－特別号－

―― 発 行 ――
浄土真宗本願寺派
光明山 福住寺
―― 発行責任者 ――
住職　長尾 光洋

福住寺境内の親鸞聖人像

いのちの仲間「御同朋・御同行」

新型コロナウイルス感染症の拡大から今年で３年目を迎えました。依然として感染予防に努めながらの生活が続いています。ただ、去年から始まったワクチン接種により徐々にではありますが感染リスクも減っていき、人と人とが集える場所も増えてきたように思います。以前に比べると心にも少し余裕がもてる生活を送れているのではないでしょうか。

しかし、そんな中、世界に目を向けてみるとロシアによるウクライナ侵攻という報道を耳にします。今でも多くの方が犠牲になり、住むところを追われ、1日の生活を送ることさえままならない方が多くいる状況です。同じいのちを生きている者同士が争い合うこの現状に心を痛めるばかりです。

親鸞聖人は師であろうと弟子であろうとみな煩悩具足の凡夫であり、共にお念仏喜ぶ仏弟子であると『歎異抄』に「親鸞は弟子一人ももたず候ふ」と言われました。共にお念仏喜ぶ仏弟子であると、お念仏喜ぶ者同士を「御同朋・御同行」と呼び、すべての人々と同じ立場に立たれ共に生きて行かれました。つまり、あらゆるいのちあるものがみな同じ道を歩み、支え合う仲間であると言われたのです。

現代世の中は、便利になるにつれて人と人との繋がりが希薄になり、様々な価値観の違いにより差別したり、お互いに対立して傷つけ合っている。そんな私たちだからこそ阿弥陀様のお働きに出遇い、安心をいただくことによってお互いの違いを認め、自己中心の心を改めることが大切ではないでしょうか。親鸞聖人の生き方に学びながら、少しでも阿弥陀様のお心にかなう生き方をすること、その先にこそ自他共に心豊かに生きることのできる平和で穏やかな日々が開かれることを願っています。

令和4年5月13日 福住寺役員総会

令和４年５月 13 日、責任役員、総代、婦人会、壮年会役員の出席のもと「令和４年度福住寺役員総会」が開催されました。

讃仏偈をお勤めした後、新しく地区総代になられた吉見祐次地区総代へ委嘱状授与、記念写真撮影。会堂に移動して役員総会が開催されました。

越前屋廣明総代の議長のもと、令和３年度事業報告、決算報告。松本吉正総代の監査報告がありました。また、令和４度事業計画と予算案が審議され、原案通り承認されました。また、長年総代長として尽力された彦素幸夫責任役員が退任され、有田京史氏が総代長・また、有田　均氏が責任役員に就任されました。また、林　義隆監事も退任され山田一元総代が監事に就任されました。

住職は新型コロナウイルス感染症の為、寺院の諸行事は中止・縮小をせざるを得ない状態となった事。更に、月参りやご法事・葬儀に至るまでコロナ感染症に心を奪われ、今日まで至っていることに憂慮されました。分散参拝やユーチューブ「福住寺チャンネル」を配信し、自宅でも参拝を可能にしました。今後は自粛要請が出ない限りは、福住寺の行事も徐々に以前の姿に戻って、教化活動を広めていくこと等を説明されました。

また、第二納骨堂の建設が進み、お釈迦様の花まつりの４月８日に起工式を修行され、今年の秋彼岸に完成予定である事。６月より納骨壇の見本も展示しており、受付開始が始まりご希望の方は早めに検討をされることを説明されました。

退任の挨拶　彦素幸夫総代長

新任のご挨拶

責任役員　総代長　有田京文

この度、彦素さんの後を引き継ぎ、総代長を拝命する事となりました。

先ずは、長年に亘り総代長を務められました彦素さんのご苦労とご努力に心からの敬意と感謝を申し上げます。

お寺を廻る社会情勢が大きく変わる中、またコロナ禍が少しずつ収まって行く中、福住寺がご門徒の皆様の集う場として心の拠り所としての本来の役割を果たしてゆけますよう、誠に微力ですがお役に立てればと願っております。どうぞ宜しくお願い致します。

新納骨堂増築工事について　令和４年９月20日完成予定

起工式

令和４年４月８日、午前中に新納骨堂の起工式が執り行われました。お寺からは住職・副住職・責任総代・法務員・寺族、また業者からは、設計の司設計事務所、施工の岩田地崎建設の皆様が出席しました。法要は副住職導師によりつとまり、お勤めの後は「鍬入れの儀」にて司設計の前田専務による鎌入れ、住職と彦素総代長による鍬入れ、岩田地崎建設の岩田副社長による鋤入れが厳粛に行われました。

前田専務

住職と彦素総代長

岩田副社長

工事スナップ写真

令和4年 9月1・2日 ご恩を報じ感謝！ 宗祖親鸞聖人報恩講法要

親鸞聖人のご命日を偲びつつ、そのご功績をたたえ、ご恩報謝させていただく報恩講法要が勤まりました。1年でもっとも大切な法要ですが、令和3年度は例年の日程を変更して、祖師寿の集い・万灯会は中止とさせていただき、ご門徒の皆様のお参りも控えて院内僧侶・寺族のみでオンライン法要を行いました。ご法話は谷川弘顕師をお迎えしてお取次をいただきました。

ご講師の谷川弘顕師

令和4年 6月10日 親鸞さまのご誕生をお祝い！！ 親鸞聖人降誕会

6月10日は 福住寺開教記念日です！

親鸞聖人は１１７３年５月２１日に京都の日野の里にて御誕生されました。父親は藤原氏の流れをくむ日野有範、母は吉光女と伝わっています。9歳の時に出家・得度をされ僧侶となってからは、90年の御生涯をかけてお念仏の道を歩まれました。今、私たちにお念仏のみ教えが届いているのも親鸞聖人が御誕生してくださったおかげであります。

福住寺では、毎年、開教記念日である６月10日に合わせて宗祖親鸞聖人降誕会が厳修されております。

ご講師の南條了瑛師

令和3年 11月23日 秋季永代経法要（えいたいきょう）

令和３年11月23日より3日間秋季永代経法要が勤まりました。福住寺では春と秋の年２回、先にご往生された大切な方々を偲びつつ、永代にお念仏のみ教えが続いていくようにとお参りしております。亡き人からのご縁や、生前に感謝を表すなど、お経の響くお寺が護持されるよう願い納める特別永代経懇志。ご進納頂いた方のご芳名を記載した永代経軸を、本堂余間に奉懸しお参りが勤まりました。

布教には、札幌浄光寺住職青山直樹師より心あたたまるご法話をいただきました。

令和３年度　特別永代経懇志ご進納者ご芳名（令和２年11月23日～令和３年11月23日）

一 金	20万円也	日下部　浩子様	一 金	30万円也	大藤　寿美子様	一 金	50万円也	吉田　照一様
一 金	100万円也	磯野　貞子様	一 金	20万円也	古清水　淑悦様	一 幔幕一式		金井　勝博様
一 金	10万円也	平野　規子様	一 金	30万円也	有田　弘治様	一 金	30万円也	米道　朝代様
一 金	50万円也	伊東　育子様	一 金	100万円也	岩田　敏宏様	一 金	50万円也	吉見　祐次様

令和4年4月8日 灌仏会（かんぶつえ）・春季永代経法要（えいたいきょう）

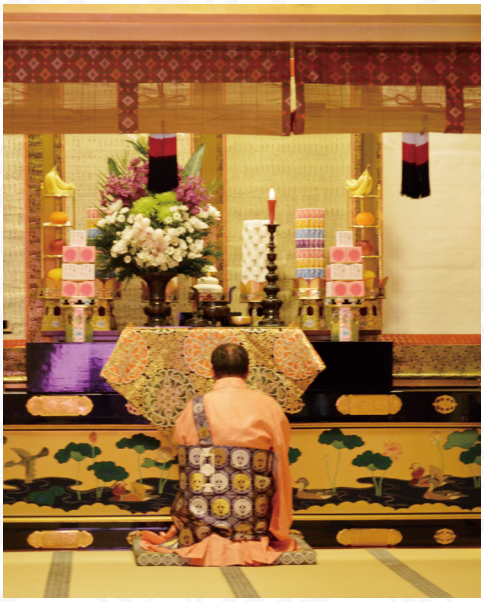
令和4年4月8日より3日間の灌仏会と春の永代経法要が勤められました。お釈迦様が誕生された時、「不死の水（梵語でアムリタ）」という意味の、甘露の雨が降り注いだと伝えられています。先立たれた大切な方々を偲び、誕生仏に甘茶をかけてお祝いし、感謝のお念仏。いついつまでもみ教えが伝わっていくようにとお勤めいたしました。

ご法話のご講師には、秋季永代経法要に引き続き、札幌市北区浄光寺住職の青山直樹師を迎えお取次をいただきました。

司会の長谷川総代

ご講師の青山直樹師

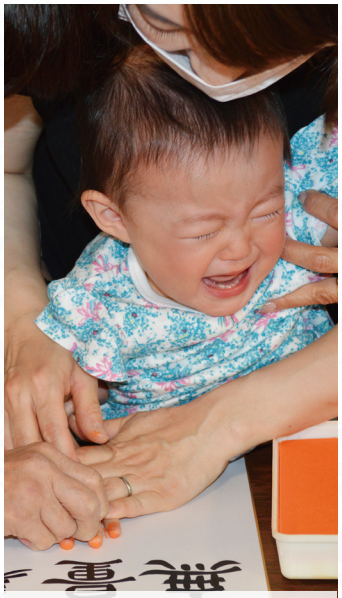
司会の山田総代



令和4年6月9日 初参式（赤ちゃんの初参り）

コロナ禍の為、2年間中止しておりました初参式を開催いたしました。4名のお子さんが、お参りに来られ手形作成をいたしました。久しぶりに赤ちゃんの泣き声が響き、心なごむひとときでした。

藤澤侑士くん、凛子ちゃん、佳凛ちゃん



手形作成

土井乃々愛ちゃん

令和4年6月9日 仏教婦人会報恩講法要

令和４年6月9日午後1時より婦人会報恩講が行われました。厳粛な中、清田・月寒（一部）地区会員の献花献灯。この度は令和元（2019）年よりの物故会員の追悼法要も併修しました。

ご講師の南條了瑛師

献灯

献花献灯　清田・月寒地区の会員

令和4年6月10日 新門徒の集い

6月10日午後1時より、新しく福住寺にご縁を結ぶ方々の法要「新門徒の集い」が行われました。お勤め後、住職より認証状が授与され、門徒としての自覚を新たに、一同に帰敬文の唱和、お寺に携わる方々の紹介などをして、和やかな法要となりました。

この度、新たに門徒となられたみなさま、おめでとうございます。

認証状下附

帰敬文唱和

有田総代長のあいさつ

令和3年12月31日 除夜会　令和4年1月1日 元旦会

年の締めくくりに除夜会が勤まりました。お勤めの後、多くのみなさまが除夜の鐘をつきに来られ、鐘をついた方より順番に本堂の抽選会場にてガラガラ抽選会を行いました。

また、今年も恒例の「書き締め」コーナーを用意し、みなさまの気持ちを漢字一字で書いていただき展示いたしました。

なお、真夜中の成人式に該当される方に住職より記念品を渡しお祝いいたしました。

第12期声明（しょうみょう）クラブ

福住寺で長年続けられているお経の練習会は、平成21年から「声明クラブ」という名称で始まりました。わかりやすく楽しくお経や作法などを学ぶことを中心にしております。

第12期は、コロナ禍の影響を受けて休会も多く、２年間引き続いての開催となりました。6月２５日閉講式を迎え、改めて、み仏の救いにあずかっている我が身を実感し、お念仏の中に生かされていることに感謝させていただくことができた一日となりました。

第１３期の開講は、９月17日午後1時半を予定しております。どうぞどなた様でもご参加を心よりお待ちしております。

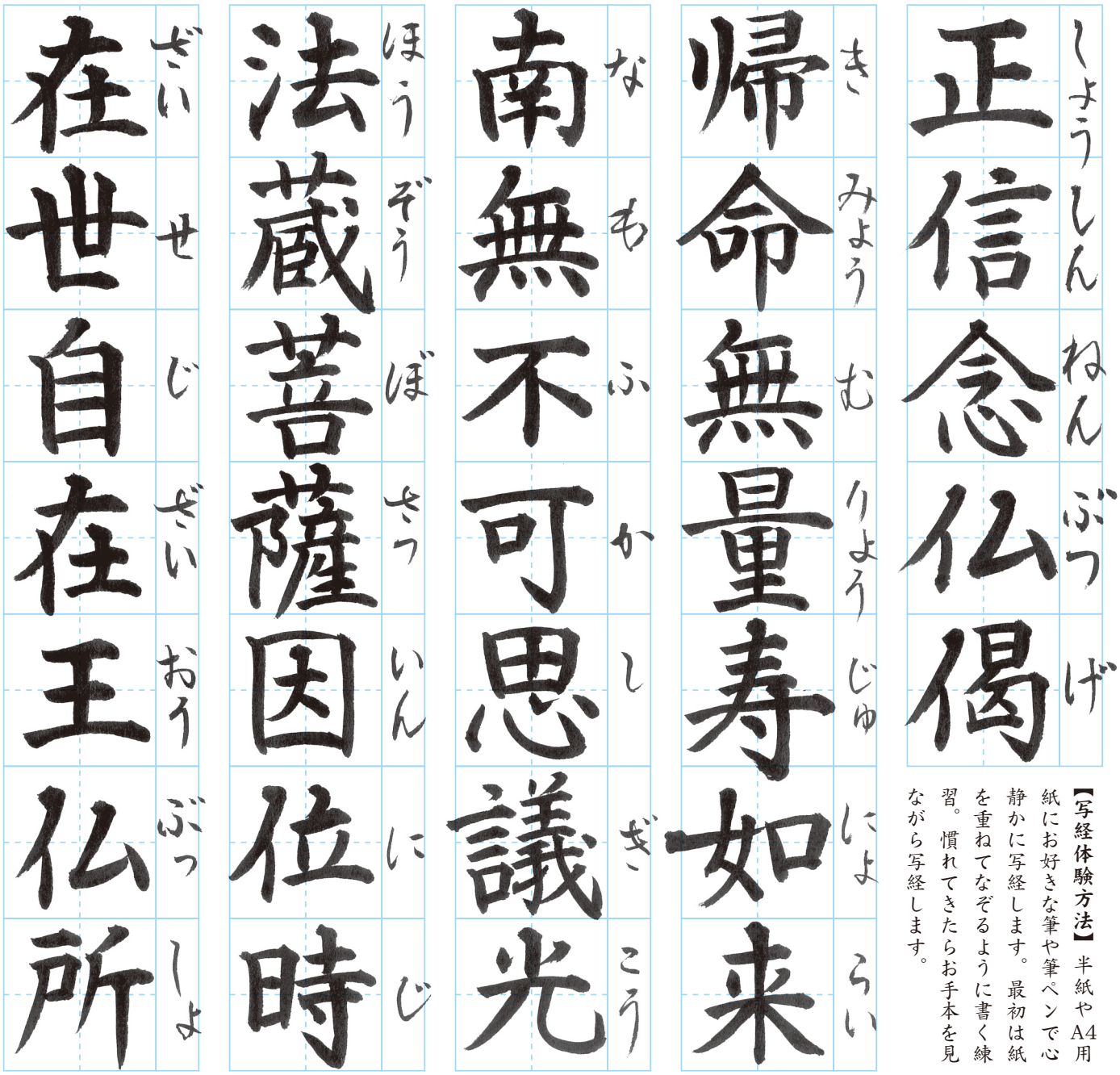
身も心もほぐれる『おてらヨガ』

お寺にてヨガを始めて3年目。それぞれの体力に応じ、激しい運動が苦手な方には、椅子なども使用し、ゆったりと優しく体を動かします。インストラクターの山根先生のやわらかい声に癒されウトウトし、身も心もリフレッシュ。毎月１回・第４月曜日午後２時より、参加費700円。興味のある方、どなたでもご参加ください。

体験しよう！写経教室「スートラ」

お寺では月に一度、写経教室「スートラ」を行なっています。
今回はこの『なむ』でも写経を体験できるように、先生にお手本を書いてもらいました。ぜひ体験してみてください。

光華書道会
小比賀秋水先生



【写経体験方法】 半紙やA4用紙にお好きな筆や筆ペンで心静かに写経します。最初は紙を重ねてなぞるように書く練習。慣れてきたらお手本を見ながら写経します。

【意訳】正信念仏偈の冒頭部

限りなき命の如来に帰命し、思いはかることのできない光の如来に帰依したてまつる。（阿弥陀如来が）法蔵菩薩と名乗られていた時に、師である世自在王仏のもとで諸仏の浄土の成り立ちや、その国土のありさま、人間や神々の善し悪しをご覧になって、すぐれた願をたて、大いなる誓いをおこされました。～以下略

『正信念仏偈』とは

浄土真宗で最も拝読されるおつとめです。親鸞聖人が浄土真宗のみ教えを簡潔に示し、阿弥陀如来のおはたらきを讃えられた讃歌です。「正信偈」とも呼び親しまれています。すべてのものに届けられている阿弥陀如来のご本願を信じ、インド・中国・日本の七人の高僧のお導きによってみ教えにめぐり遇えた慶びに深く感謝され、お念仏をおすすめ下さっています。

仏教婦人会に入ろう！

昭和2年に発会された福住寺仏教婦人会は、仏縁に導かれた方々が集い、お念仏を中心として様々な活動を行なっております。法要参加はもちろんのこと、法要お手伝い・お磨き・大掃除などの奉仕活動。また、婦人会独自の行事としては婦人会報恩講をはじめ、誕生会や旅行・研修会などを行なっています。どなたでも是非入会をお待ちいたしております。

対象：ご縁ある女性の皆様　　年会費：2000円

仏教壮年会に入ろう！

平成29年に発会された福住寺仏教壮年会は、ご縁ある皆様とご一緒に、ご法座のお聴聞やお寺の奉仕活動、楽しい親睦会などの活動を行なっています。特に各法要の準備においては男手の力仕事などのお手伝いをいただいております。壮年会独自の行事では研修会をはじめ、夏のジンギスカン懇親会や冬の忘年会などを行なっています。多くの皆様の入会をお待ちしております。

対象：ご縁ある男性の皆様　　年会費：2000円

御絵伝からいただく 親鸞聖人のご生涯 第一弾

『御絵伝』とは、宗祖親鸞聖人があきらかにされた本願念仏の教えを、後世に伝えようと第三代覚如上人が作られた絵巻物で、全四幅からなり、親鸞聖人のご生涯が描かれています。第一弾では親鸞聖人のご誕生から、師である法然聖人との出会いが描かれた第一幅・第二幅をご紹介いたします。

【写真：御絵伝に見る 親鸞聖人のご生涯】

【第一幅】

【第二幅】

④蓮位夢想

聖徳太子が親鸞聖人を拝まれているという、弟子である蓮位房の夢告の内容が描かれた場面

③六角夢想

四月八日の明け方、六角堂に参籠していた親鸞聖人が救世観音から夢告を受ける場面

②吉水入室

吉水にいる法然聖人のもとへ行き、本願他力の念仏の教えを受けて門下に入る場面

①出家学道

九歳の親鸞聖人が、伯父の日野範綱に付き添われて、慈円のいる白川坊を訪ねられ、剃髪式を受け出家・得度された場面

⑧入西鑑察

親鸞聖人の弟子の入西房に、聖人の御真影の図画を依頼された定禅法橋が、聖人と対面し、その尊顔を見て合掌しひざまずかれた場面

⑦信心淨論

親鸞聖人と数人の門弟が、法然聖人の前で信心について論議する場面

⑥信行両座

信不退、行不退の両領解に分かれて座り、最後に法然が親鸞聖人のいる信不退の座を選んだ場面

⑤選択付属

浄土教の深意をいただかれた親鸞聖人が、法然聖人の著書である『選択本願念仏集』を授けられ、その書写を許される場面

亡き人を偲んでのお参りを大切にいたしましょう

お墓や納骨堂の管理者によって、お骨の納め方は様々です。骨そのものをダイレクトに納める場合や、さらしなどの布に包んで納める方法、骨壺や骨箱のまま納めるところもあるようです。

「お骨が土にかえるようお墓に納める」ということを改めて考えてみますと、土の上に納骨し、数年たってもそのまま残っていることがほとんどです。お骨を細かく砕いて土に混ぜてしまわない限り、土にかえるということは、長い年月を必要とするのです。

納骨を終えてほったらかしにせず、大切な方のお骨をご安置している場所に何度も足を運んで、故人を偲び、手を合わせお念仏申し仏さまの教えを聞かせていただく。今を生きる私たちが仏さまの教えに出遇うことが肝心なのです。ご自宅のお仏壇であっても、お参りする場所が多くあることは喜ばしいことであり、仏さまを仰ぎ敬っていく人生は、自分自身のいのちを大切にすることにつながっていくのではないでしょうか。

下記に死亡時に必要な書類手続き場所などを記載しました。法律で死後24時間以内は火葬できないと定められているため、死亡当日に申請しても翌日以降でなければ火葬できないことも把握しておきましょう。

死亡時に必要な書類、提出場所および交付書類（札幌市の場合）

書類	手続の場所など
死亡診断書（死体検案書）	死亡診断書は病院の医師が発行。不慮の事故などは、警察の監察医が死体検案書を発行
死亡届・火葬許可申請書提出	死亡診断書（検案書）を各区役所戸籍住民課へ提出し、火葬・埋葬許可証交付
火葬許可証	火葬場へ提出し、埋葬許可証交付（骨箱の横に添付）
埋葬許可証	納骨の際、納骨堂やお墓の管理者へ提出
収蔵証明書 （墓から納骨堂など改葬に必要）	改葬前に納骨の管理者から発行、新しい改葬場所へ提出

令和3年7月11日 公開仏教講演会

令和3年7月11日午後1時より、第31回を数える公開仏教講演会が開催されました。令和2年は新型コロナウイルス感染症の為やむなく、中止にいたしました。本年の講演会には元龍谷大学大学院教授、貴島信行師をお迎えし、「高齢化社会を生きる～今　そして　これから～」をテーマに、老い、病い、死にいくことは、誰もが逃れる事ができない道です。そんな私たちに人生の意味や目的を持たせてくれる仏の教えを講演いただきました。恒例となりました福住寺仏教婦人会によるバザー、スイーツビュッフェはコロナ禍のため中止いたしました。

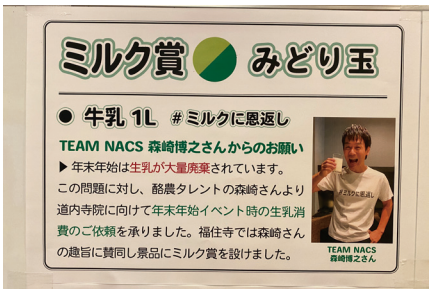
YouTubeの取材（大乗寺真宗寺CH）

オンライン中継がんばってます

ぐるぐるお線香

除夜会のガラポン抽選

牛乳パックを景品にしました



お楽しみ抽選会

福住寺 あれこれ

大雪！命綱つけて雪おろし

屋根の雪にうもれそう

書き締め今年の一字は「冬」

報恩講のお供えを作製中

笠井さんのお点前

秋季永代経のお抹茶接待

コロナ禍で無参拝の報恩講

喚鐘は山田総代

くりの木剪定

白線引き

石もよそおう秋の日

今後の主な法要・行事日程ご案内

●令和4年度

秋	9月	1・2日	宗祖親鸞聖人報恩講法要	親鸞聖人のご功績を讃えて、ご遺徳を偲び、報恩のお念仏を申す感謝の法要
			祖師壽の集い	親鸞聖人（祖師）が歩まれた90年のご生涯、同じ９０歳の方々をお祝いいたします
		23・24日	秋彼岸会	真西に沈む太陽に、彼の岸、西方極楽浄土を想い、先だった方々を偲び勤まります
	11月	23日	永代経開闢法要	お寺の護持発展のため特別永代経懇志をご進納された方々の開闢、初めての法要
		23～25日	秋季永代経法要	永代祠堂経、いついつまでもお寺の本堂で読経し続けられることを慶び勤まります
冬	12月	31日	除夜会	大晦日の夜、ゴオンゴオン(ご恩)と梵鐘をつき、反省と感謝の心で味わいます
			真夜中の成人式	人生の節目、新たな年に成人される方々に、記念品を差し上げるプチ成人式

●令和5年

	1月	1日	元旦会	新年を迎えて初詣はお寺へ。心も新たに感謝のお念仏相続をさせていただきます
		16日	御正忌法要	1263年1月16日がご命日である宗祖親鸞聖人を縁に、その遺徳を偲ぶ法要
春	3月	21日	新入学の集い	新たに小学校へ入学されるお子さんを仏前にてお祝いし成長を喜び合います
		21・22日	春季彼岸会	真西に日が沈む春分の日に、彼の岸への道、阿弥陀仏のお浄土を偲ぶ法要
	4月	8日	花まつり	お念仏をお説き下さったお釈迦さまの誕生を仏像に甘茶をかけてお祝いします
		8～10日	春季永代経法要	いつまでも永代に、私を救うお念仏が相続されていくことを願い勤まります
夏	6月	9日	初参式	授かった新たないのちの誕生を仏さまの前にてお祝いさせていただきます
			婦人会報恩講法要	仏教婦人会主催のもとで、本願念仏の教えを伝えた宗祖親鸞聖人の遺徳を偲ぶ法要
		10日	新門徒の集い	亡き人などをご縁にしてつながり、仏の教えと共に歩む福住寺門徒の入門式
			宗祖降誕会	1173年5月21日親鸞聖人の誕生を喜び、その功績を讃えて感謝のお念仏を申す法要
	7月	毎週金曜日	朝のお参り「朝活」	心地の良い朝、お寺でお参りをし、清々しい気持ちで一日を始めます
		中旬	公開仏教講演会	著名なご講師を招き、わかり易いテーマで、どなたでも参加できる講演会です
	8月	13～16日	盂蘭盆会	納骨堂にて先立たれた故人を偲び、お給仕をしてご家族揃っての参詣
		16日	初盆会	初盆の方々、先立たれた故人を偲び、ご家族皆様で仏恩に感謝させていただきます
			永代廟納骨法要	境内にある六角形の永代廟へお骨を納め読経する、年に一回のお勤めです

毎月の行事

お経練習会「声明クラブ」	毎月１回第４土曜日・午後１時半から３時半まで	次回は９月17日
写経教室「スートラ」	毎月1回第２土曜日・午後1時半から3時半まで	次回は９月10日
雅楽練習会「雅讃クラブ」	毎月１回第１土曜日・午後３時半から５時半まで	次回は９月３日
歌声喫茶「アミーダ」	毎月１回第３火曜日・午後２時から３時半まで	次回は９月20日
ヨガ教室「おてらヨガ」	毎月１回第４月曜日・午後２時から３時半まで	次回は９月26日

※各法要行事は、新型コロナウイルスの影響などにより、変更、延期、中止になる場合がございます。ご了承下さい。

編集後記

令和3年度の1年間を振り返ってみますと新型コロナウイルスの影響で、お寺の行事や法要には中止もしくはオンラインという言葉が並びました。しかし、今年に入ってからはワクチン接種も進み感染リスクの減少により皆様にもお寺にお参りいただける機会が増えております。本堂に響くお経やお念仏の声を聞くと、改めて、今まで当り前にできていたことの有難さを感じます。

まだまだ終わりの見えないコロナ渦ではありますが、そんな中だからこそ今一度、我が身を振り返りながら感謝のお念仏を申す日暮らしを送ることが大切ではないでしょうか。

中・高年齢者お役立ちセンター

守秘義務を負った行政書士（昭和 19 生）が身近な悩みや問題点を聞き又、文章の解読し、内容を整理し、合意書・契約書等の作成をお手伝い!

どこにどのように問い合わせてよいのか?わからない事柄のお手伝い

共に生きる人生 100 年時代。法定後見・任意後見も受付中です。

お問い合わせください。

ファイナンシャルプランナー
行政書士　杉本康則
TEL & FAX：011-764-0926
携帯：090-2645-8529
E-mail：yasu@silk.ocn.ne.jp

発行元　浄土真宗本願寺派　光明山　福住寺
〒062-0041　札幌市豊平区福住１条１丁目３-１
☎ 011-851-8654　HP：https://fukujuji.com/